

平成28年度 9月号



新座二中だより

新座市立第二中学校
新座市野火止 7-17-10
電話 048-477-1212

<http://www.c-niiza.ed.jp/j-daini/>

子どもたちの成長を加速させる2学期にします

校長 田村 和昭

埼玉県では、平成27年度から内容を一新した「埼玉県学力・学習状況調査」を実施しています。その調査の特徴は、小学校4年生から中学校3年生まで、児童生徒の学力が伸びていく様子をより明確に示すことができるよう調査設定がなされていることです。

調査結果の分析・検証を進めている途中ですが、一部その概要と特徴的な内容を紹介します。

埼玉県学力・学習状況調査の結果から

○ 平均正答率

平成28年度埼玉県学力・学習状況調査						
新座市立第二中学校 平均正答率						
学年	科目	学校	正答率		科目	学校
			二中	埼玉県		
1年	国語	二中	62.1	数学	二中	66.6
		埼玉県	59.0		埼玉県	63.9
2年	国語	二中	62.3	数学	二中	62.8
		埼玉県	58.0		埼玉県	60.1
				英語	二中	65.6
					埼玉県	58.2
3年	国語	二中	59.4	数学	二中	64.6
		埼玉県	56.3		埼玉県	62.6
				英語	二中	63.6
					埼玉県	59.2

実施された国語、数学、英語の平均正答率は、すべての学年で埼玉県を有意に上回っています。しかし、細かく分析すると得点分布については二極化しており、全体的な底上げが必要です。

今後さらに、生徒一人一人の「学力の伸び(変化)」を分析・検証することで、授業改善や個別の支援、家庭学習の定着等学力向上の取組に生かしてまいります。

○ 学習と日常生活についての質問



上の表は一人一人の学力の伸び(昨年度2年生時の状況と1年後との比較)と、学校の授業以外の学習時間を基に作成したものです。

学習時間が多い方が、もちろん学習の伸びが大きい傾向にあります。しかしC、Dに注目すると、2～3時間以上の学習時間であっても学習の伸びにつながっていない生徒も多くいます。一方A、Bでは、2時間より少ない学習時間の生徒が約半数いることから、学習は時間ではなくいかに効率よく集中して行うかがポイントとなることが分かります。

実りの2学期となるように

さて、教職員は夏季休業中に授業改善や学級経営、生徒理解等の研修を積み重ね、実りの2学期になるよう準備を完了したところです。

教職員一人一人が、自信をもって日々生徒に接することが、生徒の成長を加速させることにつながると確信しています。